

令和5年度名古屋大学国際嚶鳴館入居者募集要項（在学生募集）

1. 対 象

- ・国際嚶鳴館入寮者で翌年度(最短修業年度内に限る)延長を希望する者
 - ・学部1年生～3年生（ただし、医学部医学科の学生は4・5年生も可）
 - ・学部4年生（医学部医学科の学生は6年生）で3ヶ月以上の留学経験者又は特別な事情により休学をしたことのある者（事前に要相談）
- なお、入居期間の最初の日に休学中の者及び留学中の者は除く

2. 募集人員

175名 [男子132, 女子43] （予定）
*外国人留学生は除く

3. 入居資格

- ・自宅から公共交通機関を利用して、通学時間が片道90分以上であること
- ・学年末に決められた単位数を修得できること *1
- ・名古屋大学通則及び国際嚶鳴館の各種規約を遵守できる者
- ・アパートとの違いを理解し、共同生活をするうえでの活動にも積極的に参加できる者

4. 審 査

- ・本学の審査基準に基づいて、経済的状況等総合的に判断し入寮を許可します。
参考例：4人家族（両親，本人，弟もしくは妹が私立高校生）で
年収（給与収入）が700万円以下

5. 入居期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（審査の上、延長可能）

6. 申込書類

名古屋大学ホームページからダウンロードし、A4用紙に印刷してください。

7. 提出書類

①入居願 ②誓約書 ③世帯全員が記載された住民票 ④所得に関する証明書 他

8. 提出期限

令和4年10月14日（金）17時 締切厳守

9. 提出場所

教育推進部学生支援課 *2

10. 選考結果

選考結果は令和4年12月中旬に学生支援課で発表

※ ただし、年度末の成績確定後、修得単位数不足の者は、入居許可を取り消します。

11. 入居手続

新規入居者は令和5年4月3日（月）、国際嚶鳴館事務室で行う。（予定）

12. 設備概要

居室は個室

机，椅子，ベッド，ワードローブ，収納棚，エアコン，ユニットバス・トイレが備え付け，
Wi-Fi利用可 キッチン，リビング，洗濯室は共同利用

13. 所要経費

寄宿料月額 16,000円（共益費を含む）、光熱水料は実費

* 国際嚶鳴館では、諸規則・入居心得に違反する行為や迷惑行為に対して厳しく指導しています。遵守できない者は、入居を許可しません。また許可後であってもその事実が判明した場合には退居処分としますので、十分認識した上で「誓約書」を提出してください。

- * 1 入居資格の修得単位数とは、原則、3月1日時点の成績を算定基礎とします。単位数は以下のとおりです。単位数が満たせない場合は入居許可を取り消します。
 - 新2年生：28単位以上（全学部共通）
 - 新3年生：所属学部（学科・専攻）の卒業要件単位数の4分の2以上
 - 新4年生：所属学部（学科・専攻）の卒業要件単位数の4分の3以上
- * 2 コロナ禍のため、郵送での提出も可能です。郵送で提出する場合は、名古屋大学教育推進部学生支援課まで事前にご連絡ください。
- * 申請時に得た個人情報は、入居選考のためだけに使用します。また、提出書類は返却できませんのであらかじめご了承ください。
- * 入居が許可された場合は、入居期間中必ず火災保険に加入してください。
- * 不明な点については、名古屋大学教育推進部学生支援課まで問い合わせてください。

※注意

特別な事情がある場合は、審査の判断材料としますので申立書に期間やその事情を詳しく記載してください。

問い合わせ先

名古屋大学教育推進部学生支援課

電話：052-789-2173

E-mail：gaku-sien2@adm.nagoya-u.ac.jp

* できる限りメールでお問い合わせください。

名古屋大学国際嚶鳴館概要

1. 設置目的

- ①良好で快適な勉学・生活の場の提供
- ②健康的で自律的な市民生活の体験
- ③日本人学生及び外国人留学生在が規律ある共同生活を営むことによる相互理解の深化

2. 入居定員

区 分	男 子	女 子	計
日 本 人 学 生	1 7 7	5 4	2 3 1
外 国 人 留 学 生	3 4	2 6	6 0
計	2 1 1	8 0	2 9 1

3. 入居資格

- ①学 部 学 生（非正規学生を除く。）
- ②外国人留学生 日本語・日本文化研修生、短期交換留學生等

4. 入居期間

原則として、1年（審査のうえ延長可能）

5. 施設概要

- ①A棟1階 多目的ホール、エントランス・ロビー、事務室、メールコーナー
- ②居 室 階 居室（個室13㎡）、キッチン（共用）、リビング（共用）
洗濯室（共用）、交流テラス
- ③居室設備 ユニットバス・トイレ、エアコン、ベッド、ワードローブ
机、椅子、戸棚、下足箱、Wi-Fi等
- ④共同利用 流し台、レンジフード、IHクッキングヒーター、ガス給湯機、冷蔵庫、電子レンジ、コイン式洗濯機・乾燥機

6. セキュリティー

- ①玄関・出入口は、センサー式電子ロック錠付き扉、ロビーに防犯カメラ
- ②居室・共用部分には、煙・熱感知器、防犯ブザー、消火栓、消火器等
女子学生フロア入口には、暗証番号式電子ロック錠付き扉
- ③警報発信装置、火災等受信機盤、警報盤、館内拡声放送設備
- ④駐輪場は、囲みフェンス及び錠前付き扉
- ⑤派遣職員の配置及び機械警備による終日管理体制

7. 多目的ホールの利用

- ①大学行事、学生行事及び地域交流行事等に利用
- ②学生行事、地域交流行事等に利用する場合、予め使用願を提出して許可を得た上で9時から21時まで利用

8. 所要経費

令和3年度寄宿料月額 16,000円(共益費含む)/光熱水料 実費

入居者心得（抜粋）

***記載内容は平常時のものです。コロナ禍で変更している点は、入居時にお伝えします。**

1 施設・設備・備品等の保全

- (1) 国際嚶鳴館の施設・設備・備品等は、常に良好な状態を保つよう十分注意して使用してください。故意又は過失を問わず、施設・設備・備品等を滅失、損傷または汚損したときは、修理費を弁償していただきます。
- (2) 施設・設備・備品等の改造、補修及び模様替えは、入居者が勝手に行ってはけません。
- (3) 室内備品（ベッド、机、椅子等）を室外に持ち出してはいけません。
- (4) 居室を交換したり、目的外に使用したりしてはいけません。

2 鍵

- (1) 居室及び玄関入口部の鍵を入居時に貸与しますので、入居期間中、入居者は責任を持って管理してください。
なお、防犯上居室の戸締まりは、各自厳重に注意してください。
- (2) 紛失、破損した場合には、すぐ事務室へ届け出てください。紛失の場合は防犯上鍵の取替工事費を、破損の場合は修理費を弁償していただきます。
- (3) 無断でスペアキーを作ったり、また、他人に貸したりしてはいけません。
- (4) 退居時に鍵を事務室へ返却し、確認を受けてください。

3 保健衛生等

- (1) 国際嚶鳴館内は、常に静粛・清潔に心がけてください。
- (2) 居室の清掃及びゴミ等の処理は、入居者各自で行い、ゴミその他の資源回収品は、必ず定められた日時に、名古屋市により指定された分別方法により、指定された回収場所に出してください。
- (3) キッチン、リビング、洗濯室、交流テラス、多目的ホール、談話室、トイレの清掃についても入居者の責任で行ってください。
- (4) 国際嚶鳴館で、振動や騒音を発生させる、楽器・ステレオ・テレビ・ラジオ等の音量を大きくする、大声を出す、夜遅くまで騒ぐなど他の入居者や近隣に迷惑な行為は慎んでください。
- (5) 入居者は、犬、猫、鳥、魚等のペットを飼うことはできません。
- (6) ベランダの使用に際しては、周辺への影響に注意を払ってください。また、緊急の際は、隣室への避難路になりますので、隔て板の周りに物を置かないでください。
- (7) 排水詰まりの原因となるので、キッチン・洗面所にゴミを流さないでください。
- (8) 化学薬品等の危険物を持ち込まないでください。
- (9) 入居者は、学内における定期健康診断を必ず受診してください。

4 火災等の予防

- (1) 国際嚶鳴館内における火気等の取扱いに十分注意してください。
- (2) 消防法上、廊下および階段に私物を置かないでください。
- (3) 火災予防上、石油ストーブ等の暖房機・電熱器及びガスカセットコンロの持ち込み、使用は禁止します。
- (4) キッチン以外では、調理等を禁止します。廊下等は、火災報知器が感知します。
- (5) 国際嚶鳴館・レジデンス山手の敷地内は、「禁煙」です。国際嚶鳴館内は居室を含め全館禁煙です。A棟建物外の灰皿設置場所のみ喫煙可とします。

5 来訪者

入居者が来訪者と面会する時は、A棟1階ロビーを使用してください。

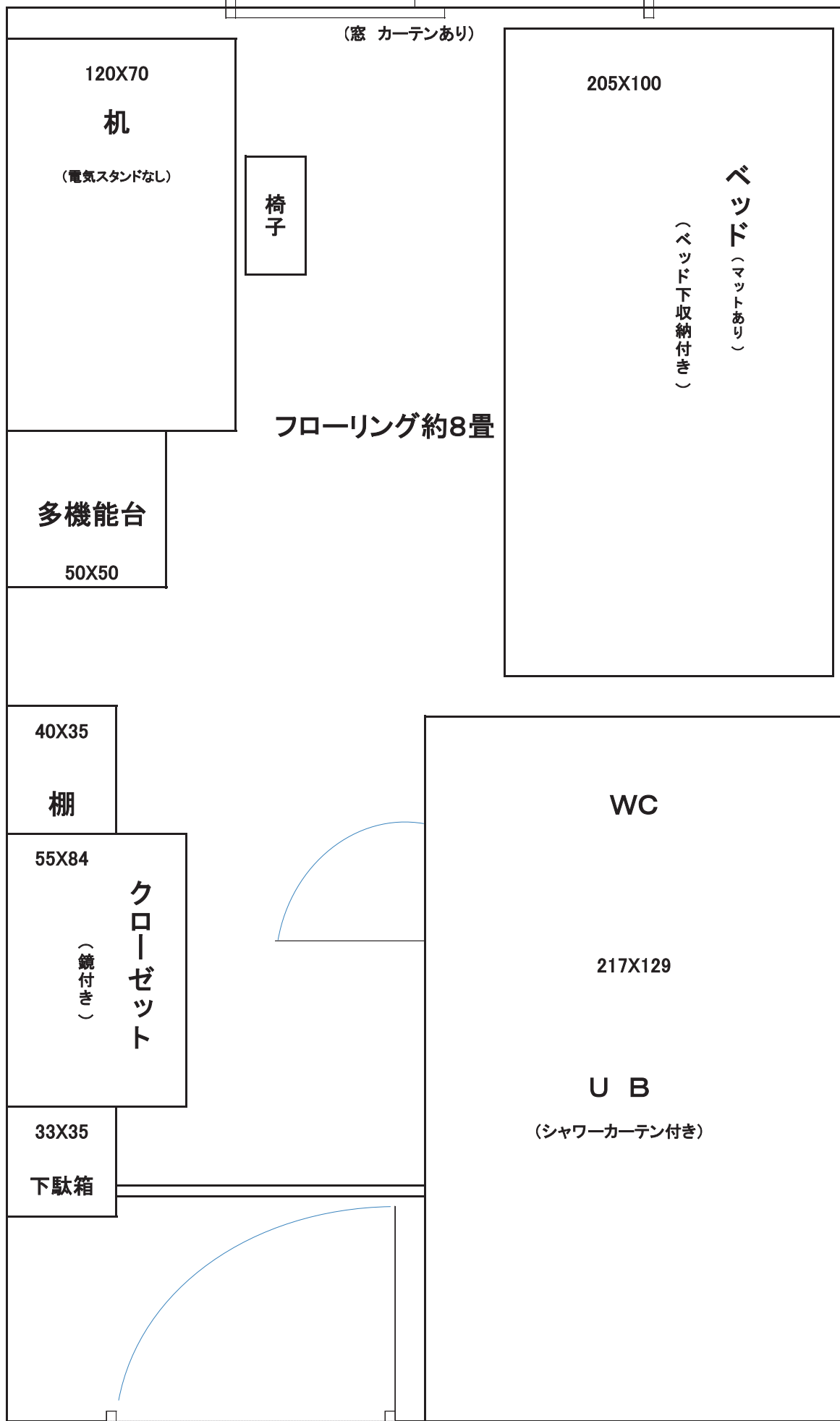
なお、来訪者を居室に招き入れたり、宿泊させたりすることはできません。

引越時に限り、入居者の家族のみ入室を許可します。

名古屋大学国際嚶鳴館居室図面

ベランダ

縦X横 単位=cm



※あくまでも目安です。居室によって広さは多少異なります。